

# 竹島学習の状況について

H 2 2 . 4 . 2 9

第 3 回竹島問題研究会資料

## 1 . 小学校の授業から

### ( 1 ) 授業構成

ほぼ竹島学習副教材の指導案どおりに実践。

竹島学習副教材の指導案をもとに少し工夫を加えた実践（集中させるため、ワークシートを使用しなかった実践など）。

2 時間扱いとし、竹島問題を解決するためのよりよいアイデアを考える時間を 1 時間とった実践。

### ( 2 ) 教師の声

教える側に竹島についての知識が十分でないことが不安である。（同様の意見が複数）  
韓国（人）が嫌いになることのないよう配慮した。

学校によっては、事前に子どもたちの意識を知るためのアンケートを実施した。

1 時間での学習は忙しい。時間がなくなり李承晩ラインのところは急いだ。

事実関係を押さえた上で、問題について話し合う時間が必要だ。

### ( 3 ) 子どもたちの声

はじめて竹島という名前を聞いた。 4 年生の時に聞いたことがあったけど、今日くわしくわかった。 八幡さんの「もう一度行きたい」という気持ちがわかった。（複数） やりすぎだ。（李承晩ライン、不法占拠の説明を聞いた時）

〔以下、2 時間扱いとした学級の子どもたちの意見〕

今日のはじめて、竹島が韓国に取られていることを知った。日本は努力していない。努力の差だと思う。（同様の意見が複数）

日本の竹島だから返してほしい。勝手に韓国が取ったのだから。 返してほしいのは同じだけど、まず話し合いをして日本のことをわかってもらう。それから仲よくしていきたい。

一方が一方的にほしがると、ケンカになるから、ハンカチを作って P R する。（自作のハンカチの絵を見せながら） コップを作り、「仲よく漁をしよう。資源を大切に」と書く。（自作のデザインを示しながら） ポスターを作って、一方的ではなく話しかけるように書く。

ラインを勝手に引いたから日本も勝手に日本のラインを引けばいい。サンフランシスコ平和条約で日本のものと決まっていたのに、条約の前に勝手に引いた。 同感。

日本が勝手に引くのはよくない。 日本が勝手に引くのはいけない。ケンカになるだけで引いても解決しない。 解決から遠ざかる。 ますます問題が広がる。約束事を破る真似をするのはよくない。

## 2 . 中学校 1 年の授業から

### ( 1 ) 授業形態

ある中学校では、1 学年 ( 5 学級 ) の全ての学級において、T T 体制で授業。

事前にアンケートを実施した。

授業形態を学級によって変えた。

D V D を 2 回見せて班で話し合う      わかりにくい場面だけをもう一度見せる      など

### ( 2 ) 教師の声

1 月の新聞記事 ( 竹島問題への関心度が低下 ) を読んで、事前に生徒にアンケート。

- ・ 家族、メディア、小学校での授業などから情報を得ている。
- ・ 家族の中に竹島問題に関心をもっている人がいる生徒の関心は高い。
- ・ 韓国人との交流を体験した生徒は、相手の立場も考えながら迅速な解決を願っている。

D V D の内容は中 1 には難しい。用語が難しい。( 複数 )

D V D を途中で切る方法もあると思う。

中 1 段階では、「大変な問題があるんだなあ」という意識をもたせ、中 3 でもう一度扱うとよい。( 歴史学習のあとで )

主権に関わることは、中 3 になってから認識できることではないかと思う。

アンケート結果に変化が出ている。「関心があまりない・まったくない」から、授業後は「関心が大いにある・多少ある」に変わってきている。

### ( 3 ) 子どもたちの声

- ・ 話し合いの必要性にふれた意見、早く解決するとよいという声が多数

日本と韓国がきちんと話し合う時間が必要。韓国も逃げずに竹島に向き合う。      お互いの意見を聞き合うことが大切だと思う。韓国の言い分を聞く。それに対して、日本はサンフランシスコ平和条約を理由に主張したらよい。

日本のものだということは分かっているのに、まだ竹島問題が解決されていないのは、おかしいと思う。話し合えば、本当のことが見えてくるはずなのに、韓国は話し合おうとしないし、そのことについてはっきり主張しない日本も日本だと思う。

竹島は、日本にとっても島根にとっても必要な島だと思う。漁業問題もあり、改めてそう思った。これからは、毎年 2 月 2 2 日になるたびに、竹島のことについて思い出してみたいと思う。

これからの話し合いによって、いろいろと分かってくると思うので、新聞などで竹島の記事を見逃さないようにしたい。日本の国民として、竹島が日本の漁船が行きかう争いの無い平和な島であってほしいと願っている。そのためには、国民・県民の一人でも多くが、この竹島問題に関心をもち、解決にはどうすればよいか考えることが大切であると思っている。家庭で夕食の時にでも話し合ってみたいと思う。

裁判で平和的に解決した方がよい。( 複数 )